

市では、昭和 45 年に創設した「田辺市文化賞」の制度を継承し、毎年、11 月に市の文化（学術、芸術、体育、生活文化等）の発展に貢献された方に本賞を贈り、その功績をたたえています。創設から 55 回目を迎えた本年は、次のお二方に本賞をお贈りしました。 図秘書課 秘書係（本庁舎 5 階） ☎ 0739（26）9910

略歴

- 昭和 59 年 龍神国際芸術村アートセンターへ移住、その運営に携わる。紙漉きとその技法による作品の制作を開始し、以降、紙漉きワークショップ・展覧会を各地で開催。現在に至る。
- 平成 4 年 地元小学校 6 年生の卒業証書作りを指導。現在に至る。
- 平成 18 年 和歌山大学紀南サテライト授業「現代社会と紙漉き」開講（～平成 19 年）
- 平成 21 年 田辺市龍神山路紙保存伝承施設の運営を開始
- 平成 22 年 公益財団法人全国税理士共栄会文化財団から伝統工芸技術分野における助成を受け、和紙文化の振興に取り組む。
- 平成 23 年 全国手漉き和紙青年の集い和歌山大会を龍神村内において開催
- 平成 29 年 名匠表彰受賞記念展（和歌山県民文化会館・和歌山市）、奥野誠 紙の世界展（紀南文化会館・田辺市）を開催
- 平成 30 年 二人展（中国 上海市）を開催

受賞歴

- 平成 28 年 和歌山県名匠表彰（和歌山県）



奥野 誠氏
（龍神村東）

田辺市文化賞受賞コメント

紙を漉き始めてからちょうど 40 年になります。この節目の年に、このような素晴らしい賞を頂けるということは、大変うれしく喜びに堪えません。そして同時に、身の引き締まる思いが致します。ありがとうございました。

これまで紙を漉いてきて、紙に教えられたことがあります。それは、先人の知恵に学ぶこと、水の技に敬意を払うこと、そして森からの恵みに感謝すること。紙漉きを通してのこの学びは、現在を生きる私たちに与えられた課題でもあると思っています。このたびの受賞を大きな励みとして、紙の文化を次世代へ伝えていくという決意を新たに致しました。

【受賞者の紹介】

昭和 58 年、龍神村で廃校舎の活用と芸術による村おこしを目的とした龍神国際芸術村が開村し、その取組に興味を感じていたところ、芸術村村長から誘いを受け、その構想に魅かれて移住を決断、昭和 59 年、職を辞し、家族で大阪から龍神村に移り住む。

氏は、「山村文化の掘り起こし」を活動の柱の一つに位置付けて活動する中で、龍神村ではかつて紙が漉かれていたが、戦後まもなく途絶えてしまったということ、龍神村の村誌編集草稿から知り、「山路紙」という紙漉きにたどり着いた。

山路紙の原料である楮は、日高川上流域が産地であり、生産農家が残っていた。そこで山路紙の復活に向けて、かつて紙漉きをしていた職人や村人に話を聞き、原料や道具、漉き方等の研究を重ねていった。その活動の中で紙漉きが徐々に氏の

創作活動の中心となっていき、素朴で力強さを特徴とする山路紙を復活させるに至った。

氏は、原料の採取に始まる製作の全工程を昔ながらの技法で行い、匠として技術の向上に努めながら、紙漉きだけでなく、原料の楮の特性を生かした様々な芸術作品を制作し、展覧会で発表した作品が高い評価を受けるなど、山路紙の魅力を広く伝えている。

また、平成 23 年には「全国手漉き和紙青年の集い和歌山大会」を主催するほか、平成 30 年には中国上海市のギャラリーにおいて二人展を開催するなど、氏の作品は海外でも注目されている。

都市部からの移住を経て、山路紙を復活させ、平成 28 年には「紙漉き」で和歌山県名匠表彰を受けるなど、長きにわたり和紙文化の普及と発展に努めた。

市の文化の発展に貢献された方の功績をたたえて

田辺市文化賞の受賞者を紹介します

略歴

- 昭和 59 年 アートスペース虹（京都市）において個展を開催、来場した龍神国際芸術村村長 嶋本昭三氏から活動への誘いを受ける。龍神村に移住し、龍神国際芸術村アートセンターにおいて村おこしの活動を開始。紙漉き、草木染による創作活動を始め、以降、紙漉きワークショップ・展覧会を各地で開催、また龍神村内で絵画教室を開催。現在に至る。
- 平成 4 年 地元小学校 6 年生の卒業証書作りを指導。現在に至る。
- 平成 18 年 和歌山大学紀南サテライト授業「現代社会と紙漉き」開講（～平成 19 年）
- 平成 24 年 公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団の助成を受けて、「雁皮、楮による草木染手漉き和紙薄様の研究製作」を行う。（～平成 26 年）
- 平成 30 年 二人展（中国 上海市）を開催

受賞歴

- 平成 29 年 田辺市社会教育功労者表彰（分館長勤続 10 年）
近畿公民館連絡協議会優良職員表彰（分館長勤続 10 年）
- 令和 5 年 田辺市市政功労者表彰（教育功労）

田辺市文化賞受賞コメント

田辺市文化賞受賞の連絡を頂いた時、驚きと戸惑いと共に感謝の気持ちでいっぱいになりました。そして、長年活動を共にしてきた夫と同時に、一個人として評価していただけたことも大変有難く、二重の喜びとなりました。まだ田舎暮らしも珍しい頃の、定住第一号としての龍神村への移住でしたが、40 年目にこのような栄誉ある賞を頂くことになるとは、夢にも思っておりませんでした。

人々が豊かな自然に包まれ暮らしながら、長い年月にわたり伝え続けてきた文化に秘められたメッセージを、未来に伝える役目を果せるよう、さらに精進してまいりたいと思います。これまで支えてくださったすべての皆様に、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



奥野 佳世氏
（龍神村東）

【受賞者の紹介】

氏自身、「山奥の空気と水の美しい自然に囲まれた芸術村に住んで創作活動をする」というイメージを思い描いていたところ、氏の個展に来場した龍神国際芸術村村長から誘いを受け、芸術による村おこしに魅かれて移住を決断。昭和 59 年に職を辞して家族で大阪から龍神村に移り住む。

移住から程なくして、龍神村には「山路紙」と呼ばれる和紙作りの文化があり、古くから紙漉きが行われ、山村の暮らしと共にさまざまな用途に使われていた事を知り、山路紙の復活を決意し、先人から教わる。やがて、自ら紙漉きを実践して山路紙を復活させ、さらには、草木染による創作活動を開始し、和紙を用いた表現へと発展させ、その活動は現在に至る。

山路紙の草木染では、「自然の恵みでどれだけ色彩豊かな表現ができるか、どれだけ一体になれ

るか」を心掛け、古くからの方法に学び、自然に向き合った創作活動を大切にしてきた。

また、氏は長年にわたり地元小学校が地域学習や森林学習の一環として実施している授業の講師を務め、和紙作りの工程や紙の歴史のみならず、循環型社会のあり方や森づくりの大切さなどを子どもたちに伝えており、この取組が評価され「わかやま環境賞」を受賞している。

このほか、助成を受けて草木染手漉き和紙をテーマに研究を行うなど、創作技術の向上に邁進するとともに、平成 30 年には中国上海市のギャラリーにおいて二人展を開催するなど、氏の作品は海外でも注目されている。

都市部からの移住を経て山路紙を復活させ、さらに和紙芸術へと発展させるなど、長きにわたり和紙文化の普及と発展に努めた。

年齢性別に関係なく、輝いた人生を描く

男女共同参画センター DVD 鑑賞会 「ミセス・ハリス、パリへ行く」

夫を戦争で亡くした家政婦のハリスは、周囲のプレッシャーを受けながらも懸命に夢を追いかける。そのあきらめない姿が周りの人たちを巻き込み、奇跡を起こす様子を描いた映画「ミセス・ハリス、パリへ行く」を上映します。

※日本語字幕つきの日本語吹替版上映です。

回 令和 7 年 1 月 19 日⑥

時 13 時 30 分～ 15 時 30 分

場 本庁舎 1 階「多目的ホール」

定 30 名 [先着]

注 12 月 10 日④～令和 7 年 1 月 16 日⑥までに、下記へ電話又はメールで住所、氏名、電話番号をご連絡いただくか、ホームページからお申し込みください。

問 男女共同参画推進室（本庁舎 5 階）

☎ 0739 (26) 4936

✉ danjo@city.tanabe.lg.jp

□ <https://www.city.tanabe.lg.jp/danjo/kouza2.html>



© 2022 Focus Features LLC. All Rights Reserved.

無料上映しますので、お気軽にご参加ください

人権を考える集い 映画「梅切らぬバカ」

母親と自閉症を抱える息子が、社会の中で生きていく様子を温かく誠実に描く人間ドラマ「梅切らぬバカ」を上映します。この映画を通して、人権について考えてみませんか？

回 令和 7 年 2 月 1 日④

時 第 1 部 10 時 30 分～（10 時開場）

第 2 部 14 時 30 分～（14 時開場）

場 紀南文化会館「大ホール」

定 各回 1,000 名 [先着] 全席自由席

※申込み不要です。日本語字幕あります。

■一時保育 利用される方は、1 月 8 日⑥までに下記へお問い合わせください。定員は各回 5 名 [先着] です。

問 人権推進課 人権推進係（本庁舎 5 階）

☎ 0739 (26) 9912

□ <https://www.city.tanabe.lg.jp/jinken/jinkentudoi.html>



©2021 「梅切らぬバカ」フィルムプロジェクト

小学生以上の方ならどなたでも参加できます

第 51 回新春田辺長距離走大会

回 令和 7 年 1 月 11 日④（予備日 1 月 12 日⑥）

※小雨決行、荒天時中止

時 9 時～ 13 時 30 分（受付 7 時 50 分～ 8 時 50 分）

場 田辺スポーツパーク野球場周回コース

注 ◇市内在住・在勤・在学の小学 1 年生以上の方
◇熊野高等学校、南紀はまゆう支援学校、南部高等学校に在学の高校生

料 ◇小・中学生 100 円 ◇高校生・一般 200 円
当日受付にお持ちください。

注 12 月 22 日⑥までに、次の方法でお申し込みください。

◇アスリートランキングユーザー

アスリートランキングホームページからお申し込みください。編成に必要となりますので、資格記録

（最近の記録）を入力してください。

※南部高等学校の高校生の方はアスリートランキングから申し込みませんので、「上記以外の方」の方法でお申し込みください。また、今大会の記録はアスリートランキングには反映されませんので、ご注意ください。

□ <http://www.athleteranking.com/>

◇上記以外の方

下記 2 次元コード又はホームページからお申し込みください。

問 スポーツ振興課 市民スポーツ係

☎ 0739 (25) 2531

□ <https://www.city.tanabe.lg.jp/sports/sinnsyunncyoukyori.html>



たすきをつなごう

第 3 回田辺市民駅伝交流大会～弁慶 RUN ～

回 令和 7 年 1 月 26 日⑥

※雨天及び路面状況により中止

時 9 時～ 11 時 40 分（受付 8 時～ 8 時 30 分）

場 田辺スポーツパーク内

野球場（観覧席入口付近）をスタート・ゴールとする周回コース

注 小学 4 年生以上で、次のいずれかに該当する方で構成するチーム

◇市内に在住、在勤、在学の方

◇市内の学校を卒業した方

◇市内を拠点に活動している団体や田辺市スポーツ少年団に所属している方

※市内に在住、在勤、在学の方が、チーム内に半数以上いれば可

※学校単位のチーム編成でなくても可

注 仲間の部は、男女混成チームでも可

回 令和 7 年 1 月 10 日④までに、申込書を下記へお持ちいただくか、郵送又は FAX、ホームページ、からお申し込みください。申込書は、下記で配布するほか、ホームページからも取得できます。

問 スポーツ振興課 市民スポーツ係

〒 646-0061 上の山一丁目 23-1-1

☎ 0739 (25) 2531

FAX 0739 (25) 0387

□ <https://www.city.tanabe.lg.jp/sports/shimin-ekiden.html>



種目	区間	距離
小学生男子の部 小学生女子の部	5 区	6.5km
中学生男子の部 高校生男子の部 一般男子の部	5 区	10.0km
中学生女子の部 高校生女子の部 一般女子の部	4 区	7.0km
仲間の部	4 区	7.0km

